

学校教育問題について



深澤 賢市 議員

質問…現在どれくらいの不登校児童が発生しているのかお尋ねします。その主な原因は何かお尋ねします。

答弁…平成28年度中に年間30日以上欠席した児童生徒数は、小学校で23名、中学校で67名、計90名でほぼ横ばいに推移しております。

主な原因は毎年ほぼ同じで、家庭環境、人間関係、学力不振、

発達障害による本人の特性など複合的に重なって不登校につながっていると考えられます。

一般質問



弓座 秀之 議員

消防コミュニティセンターの設置場所について

質問…消防団員の安全確保の観点から、防災ハザードマップ内にある消防コミュニティセンターについて伺います。

答弁…コミュニティ消防センターは大田原市消防団全55部に設置しており、その内土砂災害警戒区域内に4か所、浸水想定区域に1か所で合計5か所ですが、いずれも旧黒羽町区域に設置されています。

これら土砂災害警戒区域内に

設置されているコミュニティ消防センターは、土砂災害警戒区域の指定が始まった平成21年以前に建設されたものです。また、

来年には県の浸水想定区域の見直しが予定されており、新たに該当となるコミュニティ消防センターも予想されることから、危険区域に設置されている消防団各部に対して最新の情報の周

知を図っていきます。

質問…ハザードマップから外れた所に設置して頂きたい。

答弁…只今指摘がありました5か所のコミュニティ消防センターに関しては、将来的に建て替えの際には、消防団の方あるいは自治会長さんと相談し、可能な限り危険区域を避けた所に移設して、消防団員の安全を確保していきます。